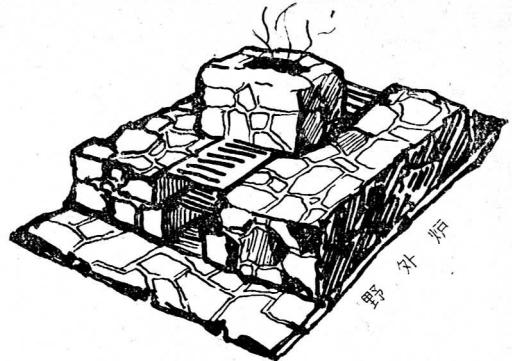


住宅の造園と庭園美化

石田文三郎



る部分は狭くなつて参りましたが、それで
もまだ十分に庭園を造つて楽しむ事が
出来るわけであります。

戦後全国各地に住宅の不足から県宮や市
営の住宅が各地に出来ると同時に、個人の

住宅も木造建やブロック造の文化住宅が相
当数建築増加して参りました事は誠に喜び
にたえぬ処であります、立派な家やアパート
が建つても家の周囲に庭樹や生垣がな
ければ折角の建物の外観も引立たぬのみか
時には泥棒の侵入や防風もふせげぬことに
なり、それに室内から屋外を見た場合も誠
に殺風景なものであります。

今は終戦後衣、食、住が人間の生活に
精一杯であったのであるが、衣料や食物に
就ては殆ど満足に近いまでに至り、住、即
ち住宅はまだまだ払底しておりますが、十
年前に比べれば余程緩和されたわけであり
ます。昔は各地共土地が広く住宅も広く從
つて庭園なども広く取れて思うままに日本
庭園とか洋風庭園とか自由に出来たわけで
あります。ですが、最近の如く土地が狭く從つて
住宅も密接して建てられる関係上庭園にす

猫の額程度の土地しかないから庭などは恥
ずかしくて造れぬなどと申さる方もあります
が、狭ければ狭くなりに種々工夫して
出来るものです。玄関わきに一本のライラ
ックの樹や一株のダリアが如何に家族の人
や来客の目を楽しましてくれるでしょう。
う。このように考えますれば狭い土地
でも結構庭園は出来るわけです。

庭園の区分別

庭園を作るにはまず初めに考えなけ
ればならぬ事は、日本庭園にするか洋
風庭園にするかあるいは日本庭園と洋
風庭園の折衷庭園にするかを考えなけ
ればなりません。それは住宅の建て
方に依つて日本式の住宅であつたなら
日本式庭園が適当致しましよう。また
純洋風住宅であつたなら洋風庭園が適
当致しますが、最近のように住宅が日
本式と洋風の良い処を取り入れて建て
られたいわゆる和洋折衷の文化住宅が
一般に多く建てられている今日では庭
園においても和洋折衷の良い処を取り
入れて造つたのが無難のように思いま
す。

庭の設計は如何にするか

このように住宅の建物や自己の考え方



池を中心とした広い庭園

に依つて庭園の方程式が決つたら計画を立てて設計する事になります。三坪や四坪の土地に造園する場合は自己流に設計しても庭は出来ますが、渺なくとも十坪以上の庭園を造るためには一つの計画を立てて信用の置ける専門家に依頼して設計してもらわなければ良い庭は出来ません。この場合庭園は住宅と同様家族全体のものであるから家族の意見も取り入れ、自己の考えも合せ

て設計者によく話し、庭園を造る場所が排水が悪い場合は排水を良くするよう、またその場所の土質が不良の場合は他から客土するようにしなければ折角庭園樹を植込んで発育も致しませんし、時には大切な庭園樹を枯らしてしまう事もありますのであらかじめ話して置く事が必要です。

次に頼む事は、例えば四季の変化に富むような庭とか、または明るい感じのするよな庭とか、一部にバラ花壇を作つてもらいたいとか、応接間から水蓮の池が見えるようとにかく、またはツツジの山が見えるようとにかく色々の注文を依頼する事になりますが、農家の住宅の場合は家畜即ち牛や馬を飼つている事や農産物の収穫等に馬車や貨物自動車などを使用する場合が多いからに広く取つてもらう事を注文からわざではなりません。それで設計する人はこれらに注文をよく考えて、庭の部局と部局即ち前に注文した応接間から水蓮の池とかまたは応接間からツツジの山とか、このようないい處を頭の中に入れ、土地の状況、庭園樹やその他の材料の関係、予算の関係等をよく調べてから設計に取りかかるなければなりません。設計が出来上つた処でその図面を依頼主に渡し現場に行つて設計者の説明をよく聞き図面と現場とを瞰合せて意に満たぬ処があれば何回も設計を直ししてからこれでよいという処で直営工事にするかまたは請負にするか決めてかかります。造園の仕事は庭が出来上つてから後でそう簡単には直せるものではありませんのでこの設計の時は特に注意し色々の方面から検討して見る必要があります。

造園の工事は、先ず造園材料の良い悪いに依つてある程度庭の美を左右致しますが

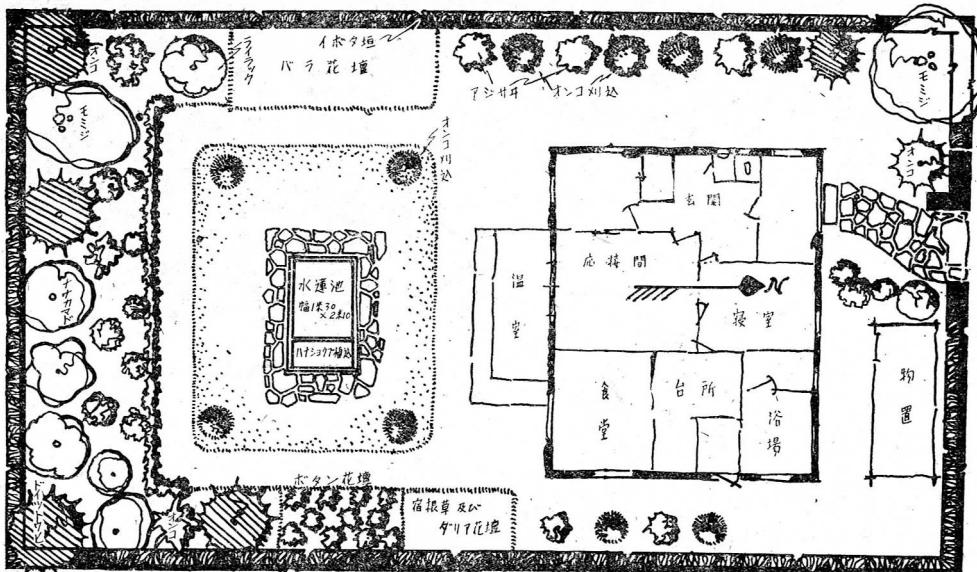
工事はこれを技術者が植木職人を使役して施工する事が普通で、技術者の技術の優劣に依り同じ金を掛けて造つても見事な庭になりますし、技術の劣るものは見ばえのしない庭になりますので、初めからよく調

べて依頼しなければ良い庭は出来ません。庭園に植込む樹木の選び方

北海道産のものでも北海道の山のものが全て依頼しなければ良い庭は出来ません。

今参考までに庭園樹として北海道に適する北海道産のものと本州産及び外国産のものに分けて記す事に致します。

中止見合
取扱
あさやまひなまし



住宅の造園平面図例 その一

北海道であれば北海道の自生の樹種を選んで庭に植込めば、冬の寒さのために樹が枯れることはなく誠に安心であります。人間は兎角色々の欲望があつて、北海道産の樹種だけで庭園を造る事は何だか物足りぬようになりますが、本州産及び外国産のもので北海道の寒さに適するものもあるが、中には寒さに弱いものもあつて折角高価を払つて買入れた庭樹を植込んでから一冬にして寒さのため枯らしてしまふ事が各所で見受けますのでこの本州産の庭木に就ては植木屋と相談してその樹が冬の寒さに強いかどうかを確かめた上強い種類を選んで植

りますので、この点は特に注意しなければなりません。

でもまた枝振りの悪いものは庭に不釣合になりますので、この点は特に注意しなければなりません。

北海道産のものではあります。木の形がよい物とか、花が美しく咲くものとか、あまり各所に無いものとか、

移植が簡単に出来るもの、樹の実が美しいものとか、幹が美しいものとか、虫や病気に比較的かかりにくいもの、このどれかの条件にあてはまつたようなものが庭木として用いられます。

今普通に使われている樹種

常緑樹（即ち冬でも葉の落ちない木）では、トドマツ、一位（オンコ）、ハイマツ、ビャクシン、リシリビャクシン、ハイイヌヅゲ、エゾシャクナゲ、インツツジなどが適しております。

落葉樹（即ち秋から冬の間葉の落ちる木）では、エゾヤマザクラ、ハシドイ、メイゲツカエデ、イタヤモミジ、ヤマモミジ、シラカバ、ナナカマド、カツラ、ブナ、ハルニレ、キタコブシ、ホホノキ、アズキナシ、シナノキ、ハクウンボク、ヤチダモ、シコタンマツ、アオダモ、カシワ、エゾズミ等は落葉樹で喬木（丈の高くなる木）となり適しております。

灌木（樹の丈が短く枝が多数出て株になら一冬にして寒さのため枯らしてしまふ事が各所で見受けますのでこの本州産の庭木に就ては植木屋と相談してその樹が冬の寒さに強いかどうかを確かめた上強い種類を選びます。

本州産及び外国産で北海道の冬の寒さに適するものと本州産及び外国産のものに分けて記す事に致します。

新中國における農業政策は、解放後地主にとり戻すという土地改革を基礎に農業生産協同組合（合作社）によって経営の共同化集団化を図り、當農の社会主義的再編成を行わんとする事が根幹である。この土地改革は一九四九年から五二年にかけて一応の終りを告げ、惡地地主富豪等は人民裁判によつて峻烈な処刑を受け、土地は国に没収されて合作社の共同耕作に充てられ、これによつて約三億の勤労農民は約四、七〇〇万町歩の土地と多量の役畜農具を無償で与えられ、三、七〇〇万屯を超ゆる巨額の小作料の負担をまぬがれた。

次は農業の第一次五ヵ年計画であるが、農業の合理化——共同經營はこの五ヵ年計画によつて推進された。最初は農民の受け入れ易い単純な互助組が奨励せられたのであるが、これは単なる労力の相互援助組織の組合、総農家の九七・〇%の農民がこれに加入し、そのうち六六八、七〇〇組合は同組合（合作社）に発展するよう指導せられ、一九五七年三月末には七五二、七〇〇組合の組合、総農家の九七・〇%の農民がこれに加入し、そのうち六六八、七〇〇組合は同組合（合作社）に発展し、その組合員数は実に高級合作社に発展し、その組合員数は実に

も耐え発育良好なるものでは、
本州産の常緑樹としては、ゴヨウマツ、
アカマツ、クロマツ、ヒノキ、コウヤマキ、
サワラ、ツガノキ、ヒムロ、アスナロ、イ
トヒバ、ビャクシンなどは冬の寒さにも耐
えて使われます。

外國産の常緑樹としては、ドイツツウヒ、ドイツクロマツ、ドイツアカマツ、モンタナ
イナーマツ、ニオイヒバ、リギダマツ、チヨウセンゴヨウ等は冬の寒さにも耐えて使
われます。

ボタンザクラ、ヒガンザクラ、アンズ、ベニシダレ、アオシダレ、ウリハダカエデ、ナツツバキ、ミヅデカエデ、エゴノキ、トサミズキ、ヤマボウシ等は冬の寒さに耐えて使われます。

外国産の落葉樹としては、アメリカカハナ、ミズキ、ハクモクレン、シュモクレン、ライラック、カイドウ、シダレヤナギ、ウンリウヤナギ、サンシンウ等は冬の寒さに耐えて使われます。

本州産灌木としては、ドウダンツツジ、ヨドガワツツジ、レンゲツツジ、ユキヤナギ、レンギヨウ、アジサイ、ミヤギノハギ、ミツバツツジ、シャクナゲ、リウキウツツジ等は冬の寒さに耐えて使われます。

外国産灌木としては、コデマリ、クロブネツツジ、ピラカンサス、チヨウセンレンギョウ、ボタン、バラ、ハナスオウ、ポケ等は冬の寒さに耐えて使われます。

事と生垣にする年数が永くかかる欠点があります。

本州方面で生垣に用いるもの、カナメモチ、マサキ、ヒバ、ヒノキ、サザンカ、サカキ、ヒサカキ、ツツジの類、サツキの類、ラカンマキ等が使用されています。

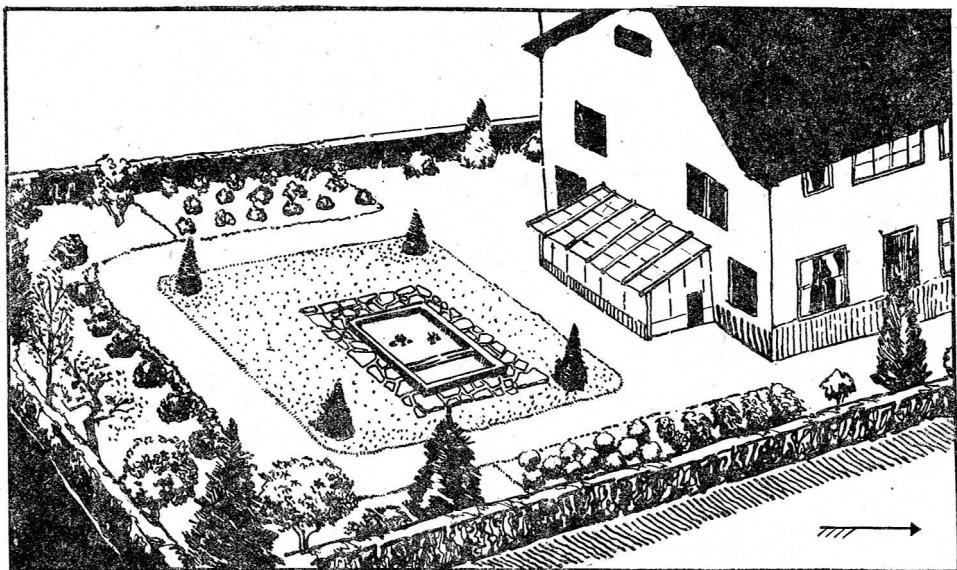
ツバキ、サザンカ、ヤツデ、ヂンヂョゲ、サツキ、ネムノキ、サルスベリ、フウノキ、ラカンマキ、チャボヒバ、タイザンボク、アカシヤ、オウゴンヒバ、コノテガシワ、フイリヒバ、コヌヅガ、モクセイ、ランダイスギ、スギ、ヒマラヤシイダ、カイズカイブキ、ヒウガミズキ、ナンテン、クチナシ、モクコク、ヒヒラギ、カナメ、カシ、シノノキ、モチ、マサキ等が本州方面で使われております。

に用いられるもの、イ
ボタ、イチ半、落葉松、
オオバイボタ、ケヤキ、
ハルニレ、ドイツツウ
ヒ等を使います。

イホダは成育が良く

三、四年で立派な生垣になり価格も他のものに比較して安価なのでおすすめ致します。イチキは生垣として最も良いが、古び高価になる

良いが、古が高価なる。



住宅の造園鳥瞰図例 その二

「註」 初級合作社は土地の私有を認め
る。従つて土地に対する報酬を配当する
が、その総額は労働に対する報酬を超え
てはならない。役畜農具は大部分が共有。
高級合作社は土地は私有でなしに合作
社有である。役畜、農具、果樹、林木等
は悉く共有で、これらのものは評価によ
り組合が買取り年賦で支払う。未払分に
は年末に銀行利子をつける。自留田（個
人の自由栽培用地）を認め、その生産と
豚、鶏、家鴨等の飼養は私経済として許
される。自留田の面積は合作社總面積の
十分の一を限度としている。

初級合作社から高級合作社への移行には、特に私有の耕地を組合の共有に移し、土地に対する報酬を全廃しなければならないが、このためには組合の発展につれて耕地に対する報酬を組合収入の比例による方法から固定額による方法に改め、その固定額を年々減額し、最後にはこれを取消すのが普通とされている。一般には初級組合を二、三年継続すれば高級合作社にするための条件が出来るといわれるが、耕地に対する報酬を取消すことによつて組合員の収入が減少しないことを明かにしなければならず、また初級合作社自体に生じた種々の矛盾（例ええば私有の土地があるために水利その他の面等でより以上の収入を挙げ得るにかかるわらずそれが出来ない等）を克服しなければならず、そのためには指導幹部はより以上の適任者がなければならぬし、更に組合員の自發的意志によること、高級移

初級合作社から高級合作社への移行には、特に私有の耕地を組合の共有に移し、土地に対する報酬を全廃しなければならぬが、このためには組合の発展につれて耕地に対する報酬を組合収入の比例による方法から固定額による方法に改め、その固定額を年々減額し、最後にはこれを取消すのが普通とされている。一般には初級組合を二、三年継続すれば高級合作社にするための条件が出来るといわれるが、耕地に対する報酬を取消すことによつて組合員の収入が減少しないことを明かにしなければならず、また初級合作社 자체に生じた種々の矛盾（例えば私有の土地があるために水利その他の面等でより以上の収入を挙げ得るにかかるわざそれが出来ない等）を克服しな

り以上の適任者がなければならないし、更に組合員の自発的意志によること、高級移

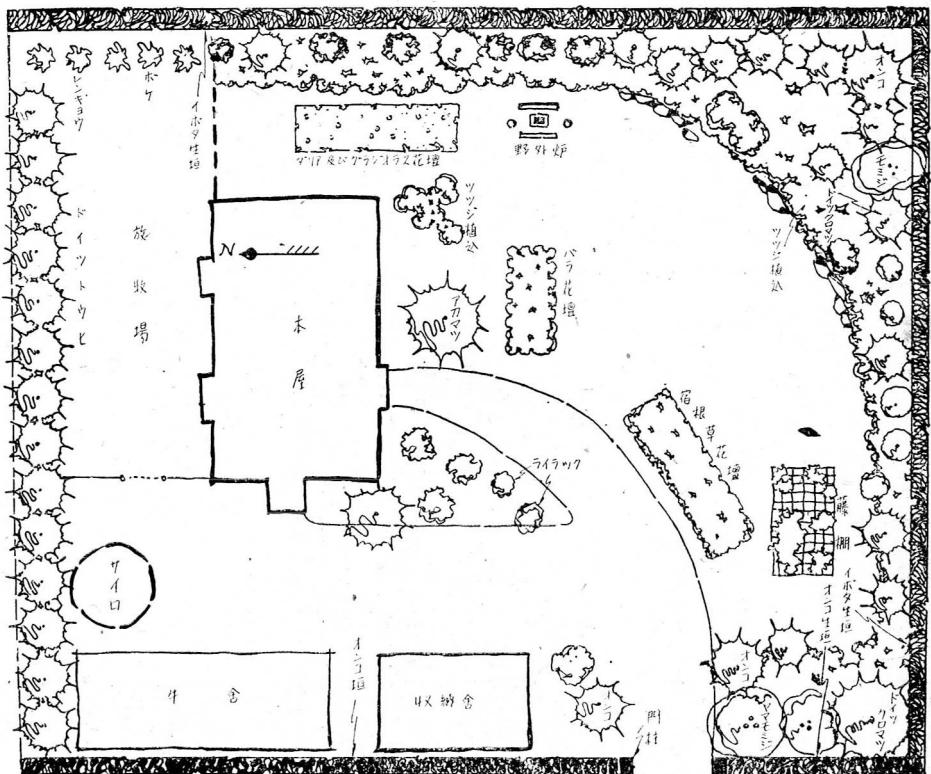
る。石は目方が重い処から遠方から取り寄せず近くの山や川から産するものが普通に使用せられております。札幌附近では銭函山から産する噴火で出来た熔岩または軽川産の山石がよく使われ、川石では豊平川またはカムイコタン産の川石が使われていて、ロックガーデンには錢函産の熔岩が最も適しております。最近は鉄平石が北海道の各地にも産し、本州産のものより質は劣りますが、庭石や石垣用として使われております。

庭園の美化

すでに何年か前に庭を造り、戦前は美しい庭であつても手入が届かぬために庭園樹が茂り過ぎて藪のようになり、折角の庭も台なしになつてゐるのを時々見かけますが、これらの庭はちよつとした心がけで庭樹の枝の切込や庭の一部に宿根草か球根類などの草花の花壇を一、二カ所設けて草花を植込で手入すれば庭を美しくする事が出来ます。

また農家の他の家庭で庭の周辯に何等の心がけもなく、オンコやナナカマド、ヤマツツジなどを無難作に植込んである場合がありますが、見ばえがしませんので誠に惜しいものです。これらの庭を生かすためには多少庭樹の植換を行い、枝の切込をやつてバラとか宿根草、一年草などの花壇を造る事に依つて見違える程美しい庭になります。まだまだ田舎の農家では家の回りに花を作ることが少なくて殺風景ですが、農家の皆様が少しでも花を植える事に心を用いたなら農村を美化する事が出来ましょう。

また近頃は各地其生花が盛になり生花用の木物の需要が著しく多くなつたので、農家の屋敷畠の明いた土地に切花用木物即ちレンギョウ、ボケ、エニシダ、ウンリウヤ



農家住宅造園平面図 その三

区域、戸数

作社の組織

一九五七年三月現在、高級合作社一組合
当平均戸数は一七・二戸、初級合作社五
三・八戸、あまり小さくてもまた大きくて
も成績はあがらない。五〇〇戸～一、〇〇
〇戸の範囲で、以前からの村の区域で纏ま
つたものがいいらしい。

(監理委員会)企画と運営
主任一、副主任
任数名、監理委員十数名。

(生産隊) 一作業隊 普通一耕
組合の出資 基づいて耕作地を割当てる。この一隊は更に小組に分けて指導の徹底を図る、一小組は一〇~二〇戸
必ず一労働力につき一株の人民券を持つことを要求される。一株は一〇〇元(一元は一五〇~一六〇円)

勞動報酬

労働報酬 初級合作社 全収入から生産のために支出した経費、税（全収入の四%位）、組合の興積金（全収入の一〇%）、福祉基金（同一%）等を控除、残額を労働基準によつて配分する。

労働報酬の基準

から支出する。

行後九〇%以上の組合員の収入が増加すべきことも極めて重要な条件とされて いる。